

ADL 改善につながる動きの コツ習得セミナー（大阪会場）

テーマ：高齢者一人ひとりが“自宅で一人で楽に動ける”
ための指導方法が見に付く

会 期：2018年2月18日（日）10：00～16：30

会 場：JEC 日本研修センター江坂

会長名：妹尾弘幸（日本通所ケア研究会 会長）

参加費：12,000 円（税・資料代込み）

対 象：介護・医療分野に携わる方

定 員：45 名

申込み：HP よりお申込みいただくか、事務局までお問合
せください。

問合せ：日本通所ケア研究会

NPO 法人日本介護福祉教育研修機構（〒721-
0902 広島県福山市春日町浦上 1205 株式会社
QOL サービス内）

TEL：084-971-6686 FAX：084-948-0641

E-mail：info@tsuusho.com

http://www.tsuusho.com/npo/adl/

第3回クリニカルクラークシップに基づく 作業療法臨床教育研究会

テーマ：臨床で効果的に教えるための教育学

会 期：2018年2月18日（日）

会 場：横浜市立大学附属病院 10 階臨床講堂

大会長：坂本安令（横浜市立大学附属病院）

参加費：会員 2,000 円、非会員 3,000 円（当日入会可）

対 象：作業療法教育に関心のある方

定 員：100 名

申込み：件名に「第3回 CCS 研究会申し込み」、本文に①
氏名、② 所属、③ メールアドレス、④ 経験年数
（OT の方のみ）、⑤ 主な領域（身体、精神、発達、
高齢、養成校等）、⑥ 臨床実習指導経験の有無、
⑦ 懇親会（参加 or 不参加）を記載のうえ、下記
E-mail よりお申込みください。

問合せ：クリニカル・クラークシップに基づく作業療法臨
床教育研究会事務局（担当：野村）

E-mail：ccs_ot_education@yahoo.co.jp

備 考：セラピストは治療者であるとともに、対象者や家
族・他職種・学生などに対する教育者であること
も求められます。しかし、臨床教育についての指
針は模索の状況です。今回は、臨床教育者に求め
られる現場の教育学を参加者の皆様と検討したい
と思います。

日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会 主催コーチング研修会

会 期：2018年2月24日（土）

会 場：日本理学療法士協会 田町イーストウィング6 階

講 師：新保幸洋（東邦大学理学部教養科教育学教室・教
員養成課程教授 教務主任）

内 容：事例を通してデモンストレーションやグループ
ワークも取り入れます。

① コーチングの概要、② ゼロポジション、③ 非
言語的姿勢、④ ポジションの重要性、⑤ 傾聴のス
キル、⑥ 閉じた質問、⑦ 開いた質問、⑧ 質疑応
答

対 象：医療、行政、福祉に携わる全専門職

定 員：30 名

締 切：定員になり次第

参加費：6,000 円（懇親会 4,500 円）

申込み：① 氏名、② 職種、③ 所属機関名、④ 連絡先、⑤
親睦会参加の有無を明記のうえ、FAX にてお送り
ください。

問合せ：一般社団法人日本脳損傷者ケアリング・コミュ
ニティ学会事務局（〒154-0002 東京都世田谷区下
馬 2-20-11 小畑ビル 303）

TEL/FAX：03-5432-9338

平成 29 年度全国地域リハビリテーション 支援事業連絡協議会ブロック大会 in 大分

テーマ：これからの時代に求められる地域リハビリテ
ーション

会 期：2018年2月24日（土）

会 場：明日香美容学院講堂

名誉大会長：森 照明（社会医療法人敬和会法人 統括院
長）

大会長：佐藤浩二（同法人 法人統括リハビリテーション管
理部長）

参加費：3,000 円、学生 500 円

内 容：講演「これからの地域リハビリテーション活動へ
の期待—地域リハビリテーションの定義改定を踏
まえて」浜村明徳（医療法人共和会小倉リハビリ
テーション病院 名誉院長/日本リハビリテーショ
ン病院・施設協会 名誉会長）、シンポジウム「地
域での介護予防活動へのリハ職介入はどうあるべ
きか」高柳公司（医療法人社団東洋会池田病院 事
務長）など、ランチョンセミナー、他

問合せ：社会医療法人敬和会大分岡病院リハビリテーショ
ン課（〒870-0105 大分市西鶴崎 3-7-11）担
当：大塚

TEL：097-522-3131 FAX：097-522-3777

本欄へ案内掲載をご希望の方は編集室（E-mail：ohshima-n@miwapubl.com）までご連絡ください。
また内容は変更される場合がございます。詳細は各事務局へお問い合わせください。

<http://www.rehakyoh.jp/info/images/2017101001.pdf>

日常生活から多職種で理解する 高次脳機能障害—認知関連行動アセスメント (CBA) を用いて (CBA 講習会 in 赤羽)

会 期：2018 年 2 月 25 日（土）
会 場：赤羽リハビリテーション病院
講 師：森田秋子（鶴飼リハビリテーション病院）他
参加費：5,000 円（テキスト購入希望者 7,500 円）
定 員：50 名
申込み：① 氏名、② 所属施設、③ 職種、④ 経験年数、⑤ 連絡先（連絡可能なアドレス）、⑥ テキスト購入希望の有無を明記のうえ、以下の E-mail アドレスに「CBA 講習会 in 赤羽参加希望」としてお申込みください。お申込み後、こちらから連絡いたします。
問合せ：運動認知関連行動研究会（代表：森田秋子）
E-mail：cbainichikanren@gmail.com
<https://www.cba-ninchikanrenkoudou.com>
備 考：テキストは『日常生活から高次脳機能障害を理解する認知関連行動アセスメント』（定価 2,800 円＋税）となります。

日本リハビリテーション連携科学学会 第 19 回大会

テーマ：インクルーシブ教育システムの構築に際して、教育、医療、保健、福祉、労働等との切れ目のない有機的な連携の在り方について考える
会 期：2018 年 3 月 3 日（土）、4 日（日）
会 場：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（研修棟）
大会長：原田公人（国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員）
参加費：事前申込み：一般 5,000 円、学生 2,000 円（当日登録はどちらも +1,000 円）一般（当事者の方）3,000 円 介助の方は無料
締 切：2 月末日
申込み：① 参加者氏名（ふりがな）、② 所属先、③ 学会会員の方は会員番号、④ 連絡先（電話番号と FAX）、⑤ E-mail アドレス（携帯を除く）、⑥ 参加費区分（一般参加、学生参加、一般（当事者の方）、介助の方）⑦ 懇親会参加の有無を E-mail に明記のうえ、お申込みください。
問合せ：日本リハビリテーション連携科学学会事務局（〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大

学大学院人間総合科学研究科 リハビリテーションコース事務局（気付）担当：柳澤亜希子・李熙馥
TEL：03-3942-6861 FAX：03-3942-6895
E-mail：v-reha19-sanka@nise.go.jp

備 考：障がいのある方で学会参加にお手伝いが必要な場合は、その内容を具体的にご記入ください。対応や準備のため事前参加でのお申込みにご協力をお願いいたします。

日本発達系作業療法学会 第 6 回学術大会

会 期：2018 年 3 月 4 日（日）
会 場：静岡労政会館
テーマ：輝き日本 — こどもを輝かせなくっ茶！
会長名：加藤寿宏
参加費：事前参加：会員 3,000 円、非会員 4000 円、当日参加：会員 3,500 円、非会員 4,500 円
対 象：OT、子どもにかかわる職種に就く方
定 員：約 200 名
申込み：<http://www.hattatuot.jp/congress.html> よりお申込みください。
問合せ：大会事務局
kagayakiot.shizuoka@gmail.com
<http://www.hattatuot.jp/>
備 考：事前参加登録で定員を超えた場合、当日参加は受け付けることができない場合があります。

第 7 回日本がんリハビリテーション研究会

テーマ：がんリハビリテーションと QOL
会 期：2018 年 3 月 10 日（土）
会 場：兵庫医療大学キャンパス
大会長：道免和久（兵庫医科大学リハビリテーション医学教室 主任教授）
参加費：一般：4,000 円（事前登録 3,000 円）、学生：無料
対 象：がんのリハにご興味のある医療関係者の皆様
申込み：HP から事前参加登録、もしくは当日受付にて参加費をお支払いください。
問合せ：第 7 回日本がんリハビリテーション研究会事務局（〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1 兵庫医科大学リハビリテーション医学教室）担当：橋本
TEL：0798-45-6881 FAX：0798-45-6929
E-mail：cancer.reha7@gmail.com
<http://cancer-reha7.kenkyukai.jp/>
備 考：問合せの時間は平日（月～木）の 9：00～16：30 となります。